

【補助事業概要の広報資料】

補助事業番号 26-43

補助事業名 平成26年度 公設工業試験研究所等における機械設備拡充事業等補助事業

補助事業者名 地方独立行政法人大阪府立産業技術総合研究所

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

大阪府では、平成22年12月に取りまとめた「大阪の成長戦略」を平成27年2月に改訂し、「将来性のある産業・技術の創出や海外展開が進み、イノベーションが生まれる国際競争力のある都市」を目指して、取組みを強化しています。

その一環として、地方独立行政法人大阪府立産業技術総合研究所に「大型貨物用振動試験機」を設置し、中小企業のものづくり基盤技術の高度化を図ります。

(2) 実施内容

今回導入した大型貨物用振動試験機は、貨物や製品の振動耐久性評価や、地震対策製品の耐震性能評価が可能な装置です。

大阪府立産業技術総合研究所では、本装置を活用した依頼試験業務、技術相談業務、受託研究業務などを通して、振動に関する技術支援を行い、振動に対する信頼性・安全性が確保された安心・安全なものづくりに貢献します。

2 予想される事業実施効果

本装置の試験対象は、工業製品や農水産物などの製品入り包装貨物、パレット積み貨物、段積み貨物などで、製品としては、一般機器、電気製品、金属製品、機械部品、化学製品、医薬品、食品など、ほとんどの業界で利用されるものです。また現在、多数販売されている、転倒防止装置、耐震ラッチ、粘着性ゲルなどの地震対策製品も試験対象に含まれます。

本装置の適用例としては、製品の振動耐久性や耐震性能の評価に利用できるだけでなく、振動に絡むトラブルの原因追求、対策検討、効果検証などにも活用できます。これらにより振動に対する信頼性・安全性が確保された製品開発に貢献でき、高度なものづくり支援の強化が図られます。

3 本事業により導入した設備

大型貨物用振動試験機

http://tri-osaka.jp/c/menu/keirin_autorace.html#U3000

最大500kgの大型重量物（テーブル寸法1500×1500mm）を加振でき、サイン波形、ランダム波形、実波形の加振により

- ①貨物や製品の振動耐久性評価
- ②地震対策製品の耐震性能評価

が可能です。

①振動耐久性評価については、振動数範囲が1～200Hzと拡がっているため、従来装置では困難であった大型重量物のJIS規格試験が可能です。

また、②耐震性能評価については、振幅が400mmp-pと大きくなっているため、大震災以降ニーズが高まっている震度7クラスでの試験が可能です。



さらに、3軸同時加振が行えるため、実環境で計測されたデータを用いて実際の車両振動や実際の地震と同じ振動を与える再現試験も可能です。

設置場所：【地方独立行政法人大阪府立産業技術総合研究所】

4 事業内容についての問い合わせ先

団体名： 地方独立行政法人大阪府立産業技術総合研究所

(オオサカフリツサンギョウギジュツソウゴウケンキュウシヨ)

住 所： 〒594-1157

大阪府和泉市あゆみ野2丁目7番1号

代表者名： 役職名 理事長 古寺 雅晴 (フルテラ マサハル)

担当部署： 経営企画室経営戦略課 (ケイエイキカクシツケイエイセンリヤクカ)

担当者名： 役職名 課長補佐 江口 孝司 (エグチ コウジ)

電話番号： 0725-51-2511

FAX番号： 0725-51-2513

E-mail： keiei@tri-osaka.jp

URL： <http://tri-osaka.jp/>